

群馬県児童養護施設スーツ等寄贈事業「卒園生を送る会」報告

2019年1月26日（土）、伊勢崎プリオパレスにて、群馬県内の児童養護施設30名の卒園予定者と各施設の施設長及び職員の方々21名をお招きし、「卒園生を送る会」を開催しました。今回で5回目となる継続事業で、事業費全額をニコニコBOXから活用させていただき、例会扱いの事業ということで非常にプレッシャーのかかる事業でありました。準備期間の間、地域社会奉仕チームは卒園生30名が心から喜んでもらえるよう会議を重ね、当日においては奉仕グループの方々、SAA、公共イメージ他ピンポイントでお声掛けさせていただき、多くの会員に設営の補助を賜り感謝しております。

卒園生がスーツに着替え、1列に整列した姿を見たときは、今までの苦労が報われた気がいたしました。また卒園生代表、田丸さんからの挨拶では、「身が引き締まる思い。立派な社会人になれるよう頑張りたい」と大変、嬉しい言葉を聞くことができました。丸橋グループリーダーとチーム内で決めた3曲のBGMは、これからもずっと聴く度にあの光景を思い出しそうです。一部のスーツ寄贈式は、会長、パスト会長のご協力ですムーズに行え、群養協須田会長と各施設長も打合せ通りの持ち時間でご挨拶をいただき、食事時間を予定より早く多くとることができました。食事時間は、20分間の予定でしたが、後部円卓の方々における配膳を考慮すると30分間は必要だと感じていましたが十分にとることが出来ました。また、児童達が好きな「カツカレーライス」をゆっくり歓談し堪能いたしました。

二部は会場を隣りに移して、「負けないで きっと幸せが来る」と題し、グエン・ティ・ミーフォン様講演を行いました。グエン・ティ・ミーフォン様からの「諦めずにチャレンジすることで幸せが来る」という言葉が印象的で、卒園生の後ろ姿からも真剣に聞いている様子が伝わってきました。また、一部、二部を通じてご協力いただいた全ての方々に感謝いたします。



(報告者：地域社会奉仕チームリーダー 星 好則)